

ふくしまの多彩な情報を発信

ふくしまファンクラブ

Fukushima Fan Club

▶ 特集

極上のぶどうで町おこし
ワイナリー設立へ奮闘中

▶ 県民熱愛グルメ

クリームボックス

▶ 福島NEWS

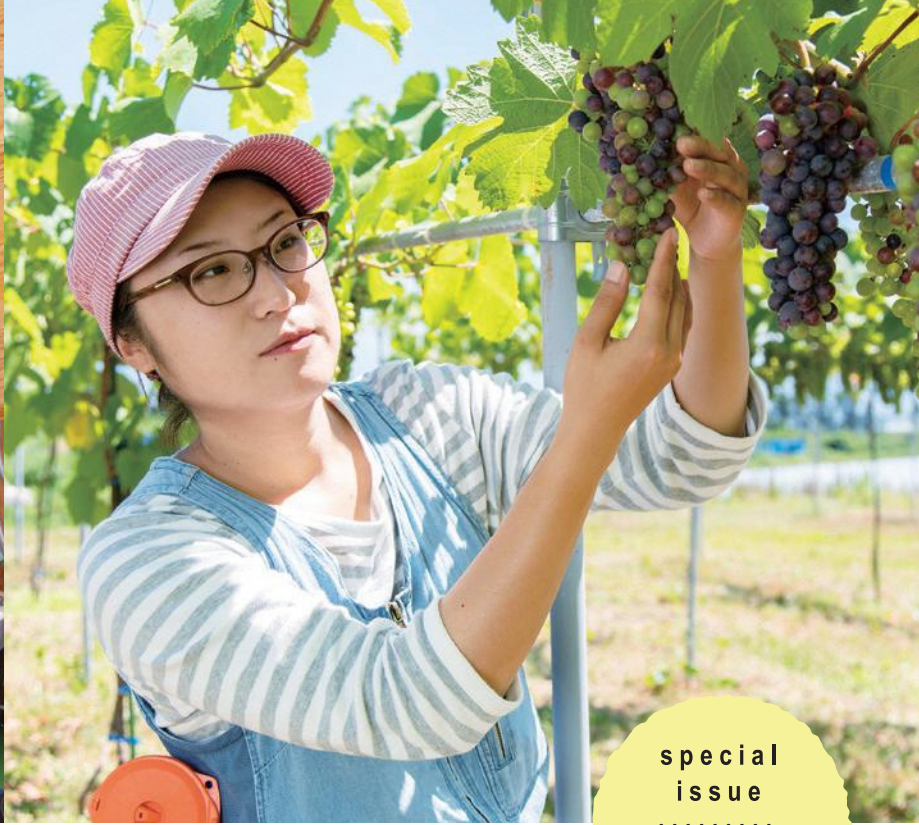
大堀相馬焼

今月号の表紙

夏井川溪谷の紅葉／いわき市

いわき市を代表する紅葉の名所の1つ。イロハモミジ、カエデなどの紅葉が、滝や淵など変化に富んだ溪谷を鮮やかに彩ります。11月上旬から中旬が見頃。特に支流の溪谷背戸巖廊は、毎年多くの見物客で賑わいます。





special
issue

特集

1	3
2	

1. 昨年仕込んだ試作のワインボトル。来春にはこの秋仕込んだワインを発売予定。
2. 入社早々、猪苗代町で醸造の研修に励む菅家さん(右)と同僚の橋本さん(左)。
3. ぶどうの生育を確かめる菅家さん。手間を掛けた分だけおいしくなるという。

菅家さんは福島県昭和村出身。千葉県の大学の観光学部を卒業後、首都圏で働いていましたが、次第に福島県に戻り観光で地域を元気にしたいと考えるようになりました。そんな想いを抱えながら都内の「福しま暮らし情報

センター」に相談したところ、紹介されたのがぶどう栽培、ワイン醸造、ワイナリー建設に携わる会津美里町地域おこし協力隊でした。同町の新鶴地区は白ワイン用のシャルドネの産地として40年以上の歴史がありますが、栽培農家の高齢化などの問題を抱えていました。そこで平成28年4月、レストランやショップ、イベントスペースを併設した観光型ワイナリーを造ろうと有志が集い、合同会社「会津コシエル」が設立され、町は人材面で支援しようと若者を募集。その時、菅家さんが地域おこし協力隊として同年10月に会津地方へJターン。すぐに猪苗代町のワイナリーで醸造研修が始まりました。

ワインだけでなく
会津の魅力が詰まった
観光型ワイナリーを

極上のぶどうで町おこし ワイナリー設立へ奮闘中

(※) 福島県が都内に設置している移住相談窓口。
相談員が常駐し、暮らしと仕事の相談にワンストップで対応可能。
☎03-6551-2989 ✉fukushima@furusatokaiki.net

観光客がたくさん訪れる ワイナリーを築いていきたい



会津美里町 地域おこし協力隊
菅家 真実さん

昭和62年生まれ、福島県大沼郡昭和村出身。若松商業高等学校を卒業後、千葉県のある大学に進学。首都圏の観光協会、ホテルで勤務後、平成28年に会津美里町に移住。地域おこし協力隊ワイナリーこしえる班(※)として、ぶどう栽培やワイン醸造、ワイナリーの設立準備など幅広い業務に取り組む。ワイナリーは来春オープン予定で、秋に仕込むワインは来年4月に販売予定。

(※)こしえるは会津弁で「作る」の意味



会津美里町のぶどう栽培の様子、イベントなどFacebookで発信中!



地域おこし協力隊 こしえる

住 福島県大沼郡会津美里町
鶴野辺下長尾2398

問 会津美里町 地域おこし協力隊
0242-23-9115

秋の味覚を満喫!
新鶴ワイン祭り



新鶴ワイン祭り



福島県内のイベントはもちろん、都内でもイベントを実施してワインをPR。

栽培も製造もPRも 顔の見えるスタッフ として牽引したい

ふるさとの会津地方に戻ってきた菅家さん。それまで観光に関してキャリアを積んできましたが、農業に関してはまったくの初心者。ぶどう栽培やワイン醸造に関して一から勉強する日々が始まりました。1年かけてベテランの栽培農家から指導を受けながら育て、ようやく収穫したぶどうを自分たちの手で潰して醸造。わずかに30キロの試作でしたが、試飲した方からの「お

いしかったよ」というひと言で、それまでの苦労がすっかり吹き飛んでしまったと言います。
ワインづくりに必要なぶどうを確保するため、菅家さんはぶどう畑の拡張に毎日汗を流しています。白ワイン用のシャルドネを始め、赤ワイン用のピノノワール、ツバイケルトレーベ、カベルネソービニヨン、メルローなどの多品種を栽培。従来の「棚栽培」に加え、収量は減るものの高品質のぶどうが出来る「垣根栽培」も導入しています。「農業は初めてでしたが、仕事は楽しくてと

てもやりがいがあります。覚えることが山ほどありますが、今はおいしいワインの原料となる良質のぶどう栽培に力を注いでいます。来年4月にオープン予定のワイナリーに勤務できたなら、栽培も製造も自分でやって、PRもできる人材になりたいと思います。ワインづくりを一生の仕事にしたいです」。

「遠くに山々と田園を見渡せる丘に、一面のぶどう畑が広がる会津美里町新鶴地区。先人たちが受け継いできたぶどう栽培を絶やさず、未来に向けてワイン醸造に励む菅家さんたちが手塩にかけてつくるワイン。いったいどんな味わいに仕上がるのか、今から興味津々です。来春のワイナリーのオープンに併せてあなたも新鶴に出かけ、おいしい地元の料理と一緒に記念すべきワインで乾杯しませんか。」



来春オープン予定の新鶴ワイナリー(仮称)。

よりの道 ふくしま

YORIMICHI FUKUSHIMA

子どもも大人も楽しめる、 笑顔あふれる家族旅

福島県中通りの中央部に位置する田村市と小野町。思わず息をのむような神秘的な自然に出合える田村市と、女の子たちの永遠の憧れリカちゃんに親しめる小野町には、バラエティに富んだ観光スポットが点在しています。今回は子どもも大人も家族みんなで楽しめる、おすすめスポットをご紹介します。



1 あぶくま洞

したたり落ちる地下水によって、約8,000万年の歳月をかけてつくられた日本屈指の鍾乳洞です。幻想的な造形美を楽しめます。

問 あぶくま洞管理事務所
0247-78-2125



洞窟内を進んでいくと「一般コース」と「探検コース」に分かれます。探検コースは狭い所をかがんで進んだり、丸太のはしごや飛び石を渡ったりする冒険気分を味わえるコースです。



地元の山ぶどうを使用したあぶくまわいん「北醇」。洞内で半年以上貯蔵熟成した北醇は、味がまろやかになりまた違った味わいを楽しめます。



県民熱愛♡グルメ

クリームボックス

テレビでも紹介されるなど、全国的にも知名度上昇中の郡山市発祥ご当地グルメ「クリームボックス」。厚切りの食パンに白いミルク風味のクリームをたっぷり塗った菓子パンで、1976年に「ロミオ」というパン屋さんで販売されたのが最初とされています。今では郡山市内を始め県内各所のパン屋さんで販売され、少数ですが都内や県外のパン屋さんでも購入できます。形やパン生地、クリームにお店のこだわりが詰まっているので、食べ比べをしてみるのも楽しみのひとつ。

今なら11月20日まで「郡山クリームボックススタンプラリー2018」を開催中！5店舗達成ごとにプチ特典のプレゼントや郡山市内全20店舗でクリームボックス型のブランケットプレゼントなどお得な特典満載です。この機会に全店制覇して、あなたもクリームボックス通になっちゃおう！



店舗によってさまざまな味があります！

本物そっくりな
ブランケット！

◀スタンプラリー制覇の方にプレゼント

クリームボックスに関するお問い合わせ

問 郡山市観光協会 024-954-8922

スタンプラリーに関するお問い合わせ

問 郡山クリームボックス楽団事務局
024-905-0104 (平日10:00~14:00)

おもしろい発見がいっぱい！
みんなでわいわい巡ってみよう！

田村市のあぶくま洞のすぐ側にある星の村天文台は、県内最大の天体望遠鏡がある観測室のほかプラネタリウムも併設しており、星の魅力にじっくりと浸ることができます。

今年で25周年を迎える小野町のリカちゃんキャッスルでは、歴代のリカちゃんに会えるだけでなく、オリジナルのリカちゃんを作ることもできます。また、ご当地スイーツ「おのまち小町アイスバーガー」は、熱々パンズに冷たいアイスが絶妙な一品。「シェフリー松月堂」を始め、町内4店舗で食べられます。

② 星の村天文台

太陽観察ができる昼の望遠鏡見学ツアー、天体観測ができる夜の星空ツアーを実施しています。化石鉱物発掘体験も子どもに人気です。

問 星の村天文台
0247-78-3638

季節の星座を観察！

天文台上空には満天の星が広がる！

YORIMICHI MAP



歴代のリカちゃんやリカちゃんタウンの紹介など、リカちゃん秘密がいっぱい！



© TOMY

③ リカちゃんキャッスル

着せ替え人形「リカちゃん」のテーマパーク。なりきりドレスを無料でレンタルすることができます。

問 リカちゃんキャッスル
0247-72-6364

入場券をプレゼント！

※詳しくは裏表紙をご確認ください。

家族で楽しめる♪



おのまち小町アイスバーガー



④ シェフリー松月堂

おのまち小町アイスバーガーは、定番のブルーベリーとチョコ味の他に季節限定の味も販売！種類豊富なオムレットも人気商品です。

問 シェフリー松月堂
0247-72-2236



▲ オムレット



問 高湯温泉観光協会
024-591-1125



また、各旅館に宿泊して御朱印を集めるとオリジナルグッズがもらえる、宿泊湯めぐり御朱印帳企画を実施中。御朱印帳は参加施設全8店で購入でき、御朱印の数に応じて手ぬぐいや湯桶、半纏などが手に入ります！

吾妻山の麓、標高750mの高原にある、豊富な湯量が自慢のいで湯であり、東北初の「源泉かけ流し宣言」をしたことでも知られています。独特の香りがする乳白色の湯は高濃度の硫黄泉で、高血圧や動脈硬化症のほか、リウマチやアトピー性皮膚炎などにも効能があるとされており、湯治客や温泉好きの方々にも好評を博す、人気の温泉地です。

高湯温泉

ほっこり湯めぐり

福島市

協同組合
大堀相馬焼
理事長



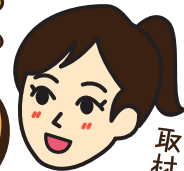
おのだ としはる
小野田 利治さん

福島NEWS

県内の注目情報を紹介する“福島NEWS”

今回は浪江町大堀地区の伝統工芸品「大堀相馬焼」についてお話を伺いました。

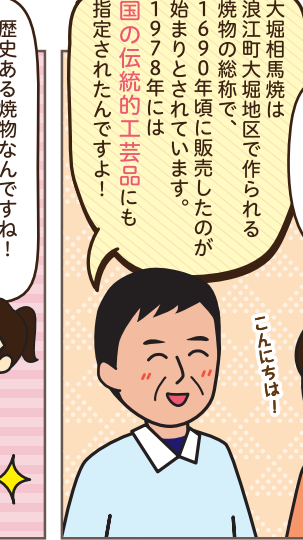
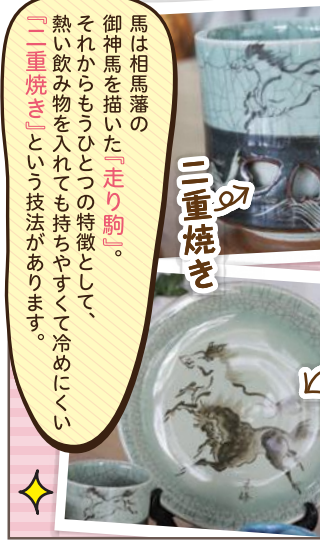
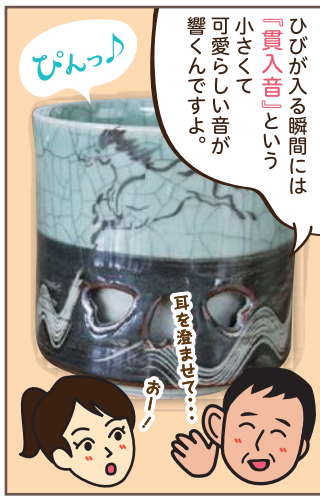
第14回 大堀相馬焼 (浪江町・二本松市)



ミネ

取材担当

さっそく
小野田さんに質問!



大堀相馬焼って
どういう焼物
なんですか?

こんにちは!



福島県内にも焼物が
たくさんありますが、
小野田さんが考える
大堀相馬焼の魅力って
どんなところですか?



実際に体験できるとうかがったのですが、どこでできるのですか?

私もやりたいです!



CHECK!
各窯元で体験ができます!
操業を再開した窯元では、大堀相馬焼の手びねり体験や絵付け体験などを実施しています。自分だけの焼物を作ってみませんか? 詳しくは大堀相馬焼協同組合までお問合せください。
大堀相馬焼 検索
<http://www.somayaki.or.jp/>

今回お話を聞いた団体はこちら
大堀相馬焼協同組合
浪江町で操業していましたが、震災後は拠点を二本松市に移動。「陶芸の杜おおぼり二本松工房」を構え、作品展示のほか陶芸教室も行っています。
住 福島県二本松市小沢字原115-25
問 大堀相馬焼協同組合 0243-24-8812
大堀相馬焼 検索





FUKUSHIMA LIFE
ふくしまの
くらし体験



いわき地方振興局
移住コーディネーター
おかむら
岡村 みのりさん

ちよいなか・ちよいまち・いいかもいわき。いわき市は全国有数の日照時間を誇っており、雪も少なく、程良い地方都市で自分らしい生活を送りたい方にオススメです。いわき市での暮らしに必要な情報も随時提供していますので、是非いわき市に足をお運びください。

【Eメール】
iwaki.chiikirenkei@pref.fukushima.lg.jp
【問】0246-24-6253

地元農家の方に教わりながら、毎月1回野菜づくりを学びます。さまざまな野菜を育ててみたい方や自分で作った野菜を味わいたい方はもちろん、お試してやってみたい方、みんなで野菜づくりを体験したいという方も大歓迎。長靴と手袋をご用意いただければ、ごなたでも無料で参加できます。地元の方と楽しく交流しながら、おいしい野菜を育ててみませんか？

農業体験

してみませんか？



自然農法で栽培しています。



農業体験 受入農家
生木葉ファーム

さとう いつこ さとう りょうじ
佐藤 イツ子さん 佐藤 良治さん

CHECK!

『月イチ野菜塾』
みんなで
野菜づくりに挑戦！



【日程】平成30年10月28日(日)、11月25日(日)
【人数】各日先着 20名

次回開催

月イチ野菜塾 検索

【問】ineいわき農工商連携の会
ineiwaki@gmail.com

これまでの様子



農家の方から野菜について教わりながら、一緒に作業していきます。種まきから収穫まで、さまざまな農業体験ができます。

南相馬市の暮らしを体験！



無料のお試しハウス

南相馬市では、移住を検討している方や田舎暮らしを体験してみたい方を対象としたお試しハウスを提供しています。1棟につき4名程度の利用が可能で、1泊から30泊まで無料で泊まることができます。地域活動に参加して地元の方と交流しながら、お試し暮らしをしてみませんか？興味のある方はぜひお気軽にお問合せください。

南相馬市 お試しハウス 検索 【問】南相馬市被災者支援・定住推進課
0244-24-5269

Present!

ふくしまファンクラブ・Fukurumカード共通協賛店プレゼント

福のおすそわけ

FUKUNO OSUSOWAKE

リカちゃんキャッスル(小野町)

入場ペアチケット 5組様



より道ふくしまのページでご紹介したリカちゃんキャッスル様より入場ペアチケットをプレゼント。今年で25周年を迎えるリカちゃんキャッスルは、リカちゃん気分を満喫できる楽しいテーマパークです。思い出作りにぜひお越しください。

☎ 0247-72-6364

リカちゃんキャッスル 検索

ハーブスペースバンディア(北塩原村)

ハーブティーバッグ(5種類) 5名様



ハーブを現代日本の普通の暮らしにいかすことをテーマに、紅茶や石鹸、精油、サプリメントなどハーブを使ったさまざまな商品を取り扱っています。今回はオリジナルのミックスハーブティーをプレゼント。どれも当たるかはお楽しみに。

☎ 0241-32-2829

ハーブスペースバンディア 検索

長久保のしそ巻本舗 鹿島店(いわき市)

長久保のしそ巻 5名様



昭和9年の創業から作り続けられている、いわき市のお土産の定番です。昭和59年度、平成7年度の観光みやげ品コンクールでは福島県知事賞を受賞。しその香りと大根のパリッという歯ごたえがうれしいご飯にもおつまみにも合う漬け物です。

☎ 0246-29-6600

長久保のしそ巻本舗 検索

応募方法 ハガキまたはメールに①ご希望のプレゼント②気になったコーナー名と感想③郵便番号・住所④氏名・年齢・性別⑤電話番号⑥会員番号を記入の上、「ふくしまファンクラブ会報47号」プレゼント係までお送りください。抽選で「福のおすそわけ」が当たります。

応募締切 平成30年10月22日(月) 必着 ※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※お預かりした個人情報、商品の発送や交流会情報などファンクラブに関する以外では使用しません。

Eメール ffc.present@gmail.com **ハガキ** 〒963-8790

日本郵便株式会社 郡山郵便局私書箱73号

「ふくしまファンクラブ会報47号」プレゼント係(株式会社ル・プロジェ内)

事務局からのお知らせ

東京駅発着1泊2日! 「福島県ホープツーリズム」を開催します!

今回のふくしまファンクラブ交流会は「福島県ホープツーリズム」。東京を出発し、南相馬市と相馬市を視察。地元の方のお話をうかがった後、今年7月に7年ぶりに営業を再開したJヴィレッジに宿泊。翌日、いわき市の観光名所をめぐるバスツアーとなっています。1日目の夜には、おいしい料理やお酒を味わいながらの交流会も実施予定です。ぜひご参加ください!

出発日	平成30年11月23日(金・祝)(1泊2日)
定員	20名 ※最少催行人員1名
参加費	お一人様 15,000円
集合場所	東京駅(鍛冶橋駐車場)
集合時間	7時45分
食事	朝食1回、昼食2回、夕食1回
宿泊先	Jヴィレッジ(2018年7月、7年ぶりに営業再開!)
添乗員	全行程同行いたします
利用バス会社	関東自動車
申込方法	下記、ご旅行条件(要約)に同意の上、下記必要事項をご記入いただき電子メールかFAXでお申込みください。 ●お名前(フリガナ) ●生年月日 ●年齢 ●性別 ●ご住所(郵便番号) ●電話番号 ●メールアドレス ●参加人数 Eメール: hopetourism@tif.ne.jp FAX: 024-525-4087 ※お申込みから3日以内に(土日祝日を除く)確認のご連絡をさせていただきます。3日以上経ってもご連絡がない場合、お手数ですがお申込み先までお問合せください。
申込締切	平成30年11月1日(木) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

11月23日(金・祝) 1Day

11月24日(土) 2Day

※写真はイメージです。

ご旅行条件(要約)

●募集型旅行契約: この旅行は、(公財)福島県観光物産交流協会が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当協会と募集型企画旅行契約を締結する事となります。●お取消の場合は、お早めにご連絡ください。●特別補償: 当協会は、お客様が旅行参加中に偶然かつ急激な外来の事故により、身体又は手荷物の上に被った一定の被害について、あらかじめ定める額の補償金、又は見舞金をお支払いいたします。●個人情報の取り扱い: お客様から頂戴した個人情報、お客様との連絡やその他旅行に必要な運送、食事機関等の手配及びサービスの受領の為、必要な範囲で利用させていただきます。●申込み後、お客様の都合により取消される場合には、お一人様につき右記の料率で取消料をいただきます。●この旅行条件は2018年8月30日を基準としています。●詳しい旅行条件を説明した書類をお渡しいたします。事前に確認の上お申し込みください。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	
20日前~8日前	20%
7日前~2日前	30%
前日	40%
当日	50%
旅行開始後	100%

〈旅行企画・実施〉(公財)福島県観光物産交流協会 福島県福島市三河原町1番20号 コラッセふくしま7階 福島県知事登録旅行業第2-362号 総合旅行業務取扱管理者 支倉 文江

(お願い) インターネットをご利用いただける方は、「利便性向上」や「環境保全」の観点からメール会員への移行をお勧めしています。会報誌をWebでご案内させていただくほか、毎月のメルマガにより旬な情報を得ることができます。(会報誌の発送は無くなります。)
移行希望の方は f.fanclub@pref.fukushima.lg.jp までご連絡ください。

編集・発行 ふくしまファンクラブ事務局 2018年9月発行
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 福島県地域振興課
TEL: 024-521-8023 FAX: 024-521-7912

ふくしまファンクラブ 検索
ふくしまファンクラブ会員数 16,767人
(2018.8.31現在)

